



新「つばめ」800外観

活かそう

九州新幹線西九州ルート

新幹線活動レポート 1月

新幹線を活かした地域づくりの取組みを
みんなで進めていきましょう。

□佐賀県議会 総合対策特別委員会視察（1月27日）

佐賀県議会総合対策特別委員会（指山清範委員長他12名）が、武雄市の新幹線への取組みや武雄温泉駅の状況を視察されました。

武雄市からは、産官学一体となった「武雄市新幹線活用プロジェクト」の活動内容報告。佐賀県西部地域の交通結節点となる武雄温泉駅の駅周辺整備の必要性、また特産品開発の取組みにより武雄市を活性化させていきたいと説明しました。

今後、佐賀県、佐賀県議会からご支援をいただきながら、新幹線を活かしたまちづくりに取り組んでいきます。

□武雄市新幹線活用プロジェクト幹事会 第5回（1月29日）

新幹線活用プロジェクト幹事会を開催しました。

先進地事例として、平成23年春に開業する九州新幹線鹿児島ルートの新鳥栖駅・久留米駅・筑後船小屋駅・新大牟田駅・新玉名駅・熊本駅、平成16年に開業した新八代駅・新水俣駅・出水駅・川内駅・鹿児島中央駅の駅周辺整備（駅前広場、駐車場）や駅舎デザインなどの概要について調査しました。

九州新幹線西九州ルートの開業時には武雄温泉駅及び駅周辺施設にどのような機能が必要か検討し、幹事からは、

「駅南口に交通施設を集中させる」、「伊万里、有田への交通手段がない」、「車を降りてから雨に濡れずに駅舎に行けるように」、「次の電車に乗るまで時間を過ごせる（30分程度）場所がほしい」、「観光客だけでなく地元の人でも利用したくなる駅に」などの意見がありました。



1月27日



1月27日

問

わたしたちの新幹線課

☎ (23)9160



担当:毛利

